



盛岡市プレスリリース

～ひと・まち・未来が輝き 世界につながるまち盛岡～

令和4年2月22日
教育委員会
歴史文化課

市政記者クラブ加盟社 各位

啄木生誕記念 館長講演会「石川啄木と萩原朔太郎」

石川啄木記念館では、2月20日の啄木生誕を記念して講演会を開催いたします。今年は、萩原朔太郎没後80年にあたることから、彼の代表作である詩集『月に吠える』など啄木から受けた影響などをご紹介します。

記

【日時】令和4年2月27日(日) 13時30分～15時30分

【場所】渋民公民館2階大会議室(盛岡市渋民字鶴塚55)

【講師】石川啄木記念館館長 森 義真(もり よしまさ)

【演題】「石川啄木と萩原朔太郎」

【定員】50人 ※要申込・先着順
(1月23日(日)10時から電話019-683-2315にて受付開始)

【参加料】無料

【主催】盛岡市文化振興事業団 石川啄木記念館

【添付資料】啄木生誕記念館長講演会「石川啄木と萩原朔太郎」チラシ



わかりやすいと好評の講演会。
この機会をお見逃しなく！



©水と緑と詩のまち前橋文学館提供

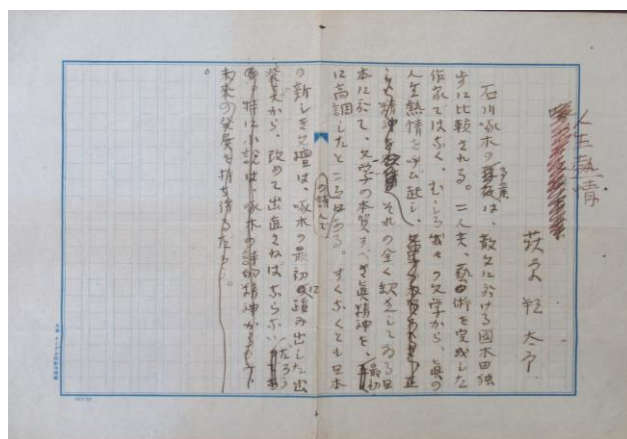
萩原朔太郎 (はぎわら さくたろう)

詩人

1886年11月1日生まれ 群馬県前橋市出身

代表作に『月に吠える』(詩集)、『青猫』(詩集)。

啄木とは同い年であるが、生前の二人の間に交流はなかった。啄木の詩集を愛読し、自身の作品に大きな影響を受けている。



萩原朔太郎原稿「人生熱情」 盛岡てがみ館蔵

【問い合わせ先】

公益財団法人盛岡市文化振興事業団

石川啄木記念館

担当：鳥取邦美 藤田麗

TEL：(019) 683 - 2315

ISHIKAWA
Takuboku



The 136th anniversary of birth
The 110th anniversary of death

石川啄木 (1886-1912)
生誕 136 年、没後 110 年
萩原朔太郎 (1886-1942)
生誕 136 年、没後 80 年

石川啄木と萩原朔太郎

石川啄木生誕記念 館長講演会

HAGIWARA
Sakutarō



The 136th anniversary of birth
The 80th anniversary of death

©盛岡てがみ館

近代日本詩の最高峰に立つ朔太郎。
代表作『月に吠える』（詩集）は、
啄木短歌の影響を受けています。

2022年 **2/27** (日)

講演時間 13:30~15:30

会場 渋民公民館 (姫神ホール)

2階大会議室

定員 50名 (要申込*先着順)

*申込方法 1/23 (日) 10時~電話にて
(石川啄木記念館 019-683-2315) 受付開始。



もり よしまさ
森 義真
石川啄木記念館
館長



〈お問い合わせ〉

石川啄木記念館 指定管理者 (公財) 盛岡市文化振興事業団
〒028-4132 盛岡市渋民字渋民 9 TEL: 019-683-2315 FAX: 019-683-3119

*ご参加の際は、マスクの着用・手指消毒等感染対策にご協力をお願いします。なお、新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては中止や変更となる場合があります。当館ホームページやツイッターにて最新の情報をご確認ください。



HP



Twitter